

第 7 章 地球温暖化対策

第1節 エコ・オフィス活動の概要及び実践状況

1 概要

旧岩国市では平成 11 年度に「岩国市エコ・オフィス計画」を策定、市町村合併に伴い平成 19 年度からは新岩国市で、エネルギー等の使用量及びゴミの排出量を削減することにより、地球温暖化の原因物質である二酸化炭素等温室効果ガスの排出抑制に取り組んできた。平成 23 年度からは、市独自の環境マネジメントシステムである「いわくにエコマネジメントプラン」においてエコ・オフィス共通目標を設定し、取り組んでいる。また、平成 27 年度～平成 31 年度を、第 2 期とし、これまで同様二酸化炭素等温室効果ガスの排出抑制に取り組んでいる。

2 実践状況

第 2 期エコ・オフィス共通目標として、平成 26 年度を基準とし平成 31 年度までの数値目標を掲げている。平成 29 年度の実践状況を取りまとめた結果、公用車の燃料使用量、施設での灯油、軽油、A 重油、電気、水使用量、二酸化炭素等温室効果ガス排出量で改善が見られた。コピー用紙使用量の増大については、小中学校、水道局分を平成 27 年度から集計に入れたため。ガソリン及び LPG の増大は、集計方法の変更によるものと思われる。

○ 職場における目標（目標値：平成 31 年度までに 2%削減）

年 度	26	27	28	29			削減率(%)
公用車の燃料使用量（ガソリン換算）ℓ	450,891	334,734	331,539	326,185			27.7
ごみ排出量(焼却+プラスチック類)kg	141,028	164,341	172,837	164,290			▲16.5
コピー用紙使用量（A4 換算）千枚	12,548	27,710	30,496	27,781			▲121

○ 施設における目標（目標値：平成 31 年度までに 5%）（※公用車使用分除く）

種別／年度	26	27	28	29			削減率(%)
ガソリン(ℓ)※	4,637	8,484	8,174	7,252			▲56.4
灯油(ℓ)	628,514	597,436	610,879	616,722			1.9
軽油(ℓ)※	28,677	30,618	28,876	13,678			52.3
A 重油(ℓ)	333,631	350,778	318,725	289,667			13.2
L P G (m ³) ※	108,430	105,451	141,177	162,735			▲50.1
電気 (10 ³ kWh)	44,364	42,957	43,416	43,184			2.7

○ 水使用量の目標（目標値：平成 31 年度までに 2%削減）（工業用水、指定管理施設除く）

年 度	26	27	28	29			削減率(%)
使用量(10 ³ m ³)	375	347	356	328			12.5

○ 二酸化炭素等温室効果ガス排出の目標（目標値：平成 31 年度までに 5%削減）

年 度	26	27	28	29			削減率(%)
排出量(t)	35,987	34,155	34,194	33,738			6.2

※算定方法を変更（温室効果ガス総排出量算定方法ガイドライン（平成 27 年 4 月）に基づき計算）

第2節 岩国市地球温暖化対策地域協議会

1 概要

地球温暖化対策地域協議会とは、地球温暖化対策の推進に関する法律に基づく団体で、皆が一緒になって温室効果ガスの削減のアイデアを出し合い、研究し、実行することを目的として活動しています。

2 活動状況（平成29年度）

年 月 日	内 容
29年 4月 24日 4月 27日	緑のカーテン市役所設置 緑のカーテン講習会 市民等 36人参加
5月 9日 15日	幹事会 広報誌「いわエコ通信」第11号発行
6月 3日	岩国環境フェスタ2017 640人来場 29年度総会
10月 11日	第10回水源の森植樹祭（羅漢山）小学生ほか215人参加 600本の広葉樹を植樹 森林教室
1月 19日	地球温暖化に関する学習講演会「深刻化する地球温暖化と環境教育のあり方」山下宏文氏講演
3月 12日 3月 16日	エコツアー事前研修会（27名参加） エコツアー（27名参加）
4月～9月	緑のカーテンキャンペーン 実績報告書提出者 個人13世帯、小学校2校、教育支援教室1教室、 保育園5園、企業1社、市民団体1団体、行政機関3機関
6月～9月	「省エネ川柳募集」応募者347名（571句）
9月 15日	ワーキンググループ設置（1回）
通年	地球温暖化防止出前講座6回 受講生127人 家庭におけるストップ温暖化診断 診断実績325世帯 各種イベントへの出展7回



岩国環境フェスタ2017



水源の森植樹祭（森林教室）